お知らせ

じょうずな使いかたについて

●冷やし過ぎや暖め過ぎにご注意ください。適度な室内温度設定は節電につながります。

<おすすめ設定温度>
冷房時…26℃～28℃
暖房時…20℃～22℃

●窓にはブラインドやカーテンを使用すると、直射日光やすきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

●エアフィルターの目づまりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気のむだ使いとなります。
2週間に一度のめやすでお手入れしてください。

知っておいてください

●エアコンは運転しないときでも、電力を消費します。▶31ページ

●シーズンオフなど、長期間使用しないときはブレーカーを切ってください。

●シーズン中はブレーカーを入れておいてください。暖房運転時、温風が出るまでの時間が短縮されます。

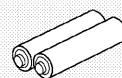
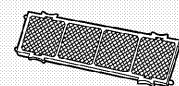
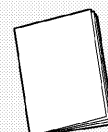
運転条件

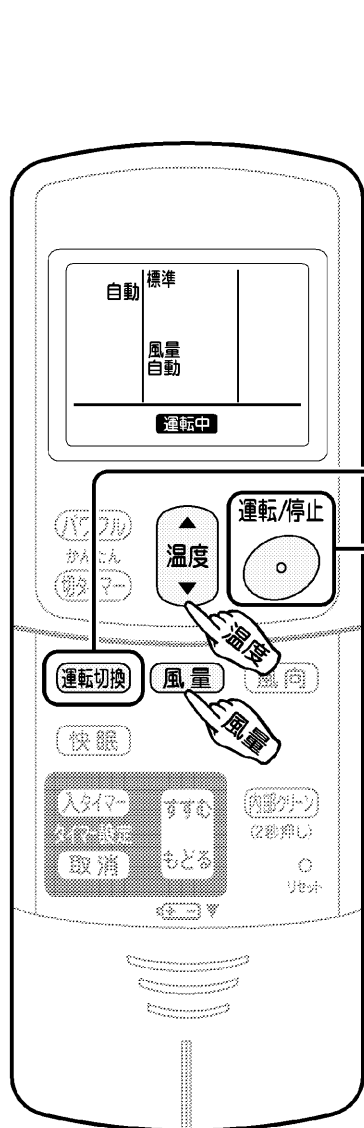
●下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
また、冷房・ドライ運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

冷房	
屋外温度	21℃～43℃
室内温度	21℃～32℃
室内しつど	80％以下
暖房	
屋外温度	－10℃～24℃
室内温度	27℃以下
ドライ	
屋外温度	18℃～43℃
室内温度	18℃～32℃
室内しつど	80％以下

室内ユニット

■光触媒空清フィルターを取り付ける ▶21ページ

■ブレーカーを入れる

運転のしかた

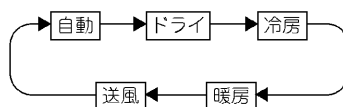
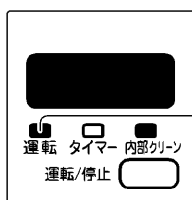
自分に合ったお好みの運転を選べます。
一度合わせると、次回からは同じ運転ができます。

1 運転切換 を押し
運転モードを選ぶ。

●押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。

自動 → ドライ → 冷房 → 暖房 → 送風 → 自動

2 運転/停止 を押す。

本体の運転ランプが点灯

運転　タイマー　内部クリーン
運転/停止

内部クリーンが設定されているときは、内部クリーンランプも点灯します。

▶16, 17ページ

自動運転について

●自動運転は、運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で運転モード（ドライ、冷房、暖房のいずれか）、設定温度を選びます。

●設定温度と運転モードはその後定期的に見直します。お好みに合わないときは、温度ボタンで微調節していただくか、運転モードを変えてください。

暖房運転について

●屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

●暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転（除霜運転）をします。

●除霜運転中、室内ユニットからは温風が出ません。

お知らせ

●運転内容は次回も記憶されています。リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消えます。

■停止したいとき

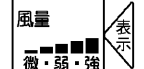
運転/停止
をもう一度押す。

●本体の運転ランプが消灯します。

●内部クリーンランプが設定されているときは、内部クリーンランプも消灯します。

ニオイないスについて

●「風量自動」に設定してから、ドライ・冷房運転を開始すると、室内ユニットの中にこもったイヤなニオイを抑えてから風を送り出す機能が働きます。

ドライ運転について

●リモコン設定と除湿効果、室内温度は次のような関係があります。（標準設定で開始時の室内温度を約２℃下げます。）お好みに合わせて調節してください。

リモコン設定	－２℃・標準・＋２℃
除湿効果	高　い←→低　い
室内温度	下 が る←→ほぼ同じ

●室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。

■温度・風量を変えたいとき

「ドライ」とは、弱めの冷房運転と停止を繰り返して湿気を取る機能です。

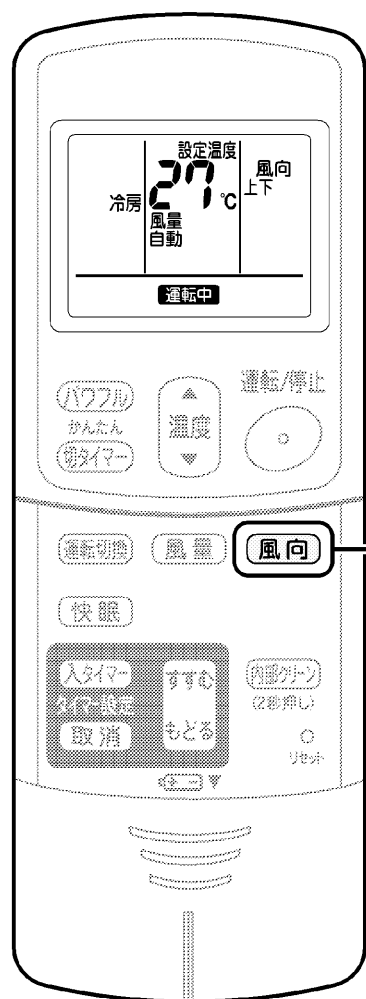
運転モード／変更したい設定	自　動	ドライ	冷　房	暖　房	送　風
温度	±５℃の範囲で変更できます。「標準 －５℃」～標準～「標準 ＋５℃」	±２℃の範囲で変更できます。「標準 －２℃」～標準～「標準 ＋２℃」	温度を変えることができます。下記温度を参考にしてください。<おすすめ温度> 冷房時…26℃～28℃ 暖房時…20℃～22℃		温度は変えられません。
風量	「自動」または「しずか」	「自動」になります。	「自動」または「しずか」のほか「微」から「強」まで５段階で選べます。（風量 微・弱・強 表示）		

●「しずか」、「微」など少ない風量で冷房・暖房運転すると、十分冷えない・暖まらないことがあります。

説明中の〈表示〉は、リモコンの表示部を示しています。

■風向を変えたいとき ▶12ページ

風向調節

じょうずな風向調節でより快適な風を。

風向を上下に変える

■上部の吹出口

運転中に 風向 を押す。

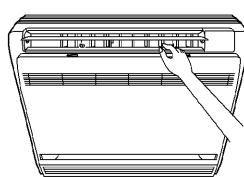
……フラップ(上下風向調節羽根)が自動で上下に動きます。

…… 風向 を押した位置でフラップが止まります。

■下部の吹出口

●風向は、上下には変えられません。

風向を左右に変える

■上部・下部吹出口

ルーバー(左右風向調節羽根)のツマミを持って調節してください。

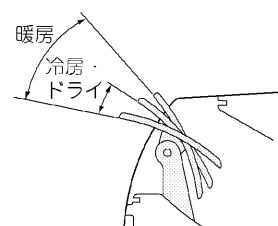
●上部・下部とも左右別々に操作できます。

説明中の〈表示〉は、リモコンの表示部を示しています。

⚠注 意

●上下の風向は必ずリモコンで行ってください。
無理に手で操作すると、正しく動かなかったり、吹出口から露が滴下する場合があります。

上下の風向調節について

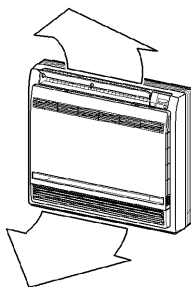
●フラップが自動で上下に動いているとき、その動く範囲は運転内容に応じて異なります。(下図)

●フラップが自動で上下に動いているとき、運転音が変化する場合があります。

お知らせ

●上下の風向を固定する場合、冷房・暖房効果を高めるために、暖房運転時はフラップを水平に近い状態で、冷房・ドライ運転時は上向きでご使用ください。

●室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間はフラップは停止します。

お願い

●フラップを手で操作した場合は、一度運転を停止し、リモコンで再度運転を行ってください。

吹出切換について

●吹出口からの吹出しパターンを切り換えます。お好みに応じて吹出切換を行ってください。▶5ページ

吹出しパターンを自動にする

吹出切換スイッチを に合わせる

●運転モード・状況に応じてエアコンが自動で吹出しパターンを決めます。

運転モード	状　況	吹出しパターン
冷　房	●室内が十分冷えてきたとき、または運転開始から1時間経過後	●人に直接風があたらないように、上部の吹出口からだけ吹き出し、室内温度を均一にします。
	●運転開始時など室内がまだ十分に冷えていないとき	●上下の吹出口から吹き出し、冷房時は、急速冷房を、暖房時は、お部屋を包み込むように運転します。
暖　房	●下記以外のとき（通常時）	
	●運転開始時など、吹き出す風の温度が低いとき	●人に直接風があたらないように、上部の吹出口からだけ吹き出します。

●ドライ運転時は、肌寒い風が直接あたらないように、上部の吹出口からだけ吹き出します。

上部からの吹出しのみにする

吹出切換スイッチを に合わせる

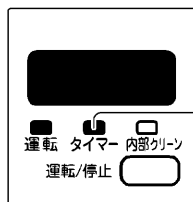
●運転モード・状況に関係なく、上部の吹出口からだけ吹き出します。
下部の吹出口から風が出てほしくないとき（おやすみ時など）にお使いください。

タイマー運転

＊タイマーは１回だけの運転ですので
その都度設定してください。

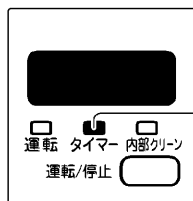
おやすみ前やおめざめの時間に合わせてご使用になると便利です。
かんたん切タイマーと入タイマーを組み合せて使うこともできます。

かんたん切タイマー運転

1 かんたん 切タイマー を押す。

本体のタイマーランプが点灯

●押すごとに１時間きざみで表示、９時間まで設定できます。

入タイマー運転

1 入タイマー を押す。

本体のタイマーランプが点灯

2 すすむ もどる を押す。

●押すごとに１時間きざみで表示、12時間まで設定できます。

●入タイマーを押すごとに設定することもできます。

■予約を取り消したいとき

取消 を押す。

●タイマーランプが消灯します。

タイマー運転について

●かんたん切タイマー運転を開始すると、１時間後に設定温度を自動的に変え（冷房時：0.5℃上がる、暖房時：２℃下がる）、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防いで快適な睡眠を守ります。

●かんたん切タイマーを予約した場合、設定した時間よりもタイマーの切れる時間がずれることがあります。

●入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度となるように、最長１時間前から運転を始めます。

●一度入タイマーを予約すると、予約された時間は次回も記憶されています。
ただし、かんたん切タイマーは記憶されません。
（リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消えます。）

●快眠運転との併用はできません。

組合せ予約について

●かんたん切タイマーと入タイマーを組み合せて予約する場合、下記例を参考に行ってください。

（例）
運転中のエアコンを引き続き１時間運転。それから７時間停止させた後、運転を再開させたいとき。

お願い

■次のような場合には、タイマーの設定をやり直してください。

●ブレーカーが作動したとき
●停電したとき
●リモコンの電池を交換したとき